

☆第3日曜日はファミリー読書☆
今月は5月21日です



1年生の皆さん、中学校生活にはもう慣れましたか？
楽しい校外学習&ゴールデンウィークが終わりましたね。部活動や委員会活動も本格的に始まり、中体連まで残り1ヵ月です。3年生の皆さんにとって最後の中体連、悔いが残らないよう日々の練習に励みましょう！
図書館には、皆さんの勉強や部活を応援する本、雑誌もたくさん置いてあります。ぜひ足を運んで読んでみてください。

* 4月の貸出状況 (4月15日~28日) *

4月の貸出冊数 (太字は学年多読クラス)					
	1組	2組	3組	4組	5組
1年	115	95	203	125	114
2年	253	172	266	277	
3年	356	276	480	337	

合計：3069冊 平均：6.8冊 不読者：37人

4月の貸出冊数はこのようになりました。今年度は全体的に貸出が多いですね。全学年で貸出が一番多かった学級は、**3年3組さん**でした。3学年は全クラス貸出冊数が多いです。1学年はオリエンテーション日時の関係もあり、他学年より少し遅めの貸出スタートになりましたが、意欲的に読書活動に取り組んでいます。

残念なことに本を1冊も借りていない生徒は1学年2人、2学年27人、3学年8人。計37人もいます。特に2学年が抜きんで多いので気になっています。不読者の人数は昨年より大幅に減っていますが、週1回でも図書館へ足を運び借りるようにしてください。本を借りている生徒は今迄通り、習慣になるよう頑張ってください。

◎1階階段横の掲示板上に、4月の多読者ベスト20位を掲載しています。ご覧ください。

お知らせ

* 5月の休館日

○放課後休館

- 6日(金) 委員会活動のため
- 9日(月) 職員会議のため
- 18日(水) 校内研修のため
- 19日(木) 司書研修会のため
- 22日(日) PTA総会のため
- 27日(水) 職員会議のため

○終日休館

- 30日(月) 日曜授業参観振替休日のため

※臨時休館の際は、掲示板上にてお知らせします。

“ 皆さんへのお願い ”

図書室利用のルールについて

図書室に置いてある本、資料等は浦西中みなさんのものです。「今は自分の手元にあるから自由に雑に扱っていい」というようにはいきませんよね？次に読む人のことも考えて大切に丁寧に扱うようにしてください。

貸出、返却をする時

4月に「自分この本借りていないよ」とか「自分この本今日返したはずだよ」といった、小さなトラブルが多々ありました。そこでパソコンを使うときに気をつけてほしいことがいくつかあります。

『返却の時』

- ・返却画面になっているか確認をしてからバーコードをスキャンする。
- ・バーコードを通した後にちゃんと返却されているか確認をする。

『貸出の時』

- ・貸出画面になっているか確認する
- ・自分のカードをスキャンした後ちゃんと自分の名前になっているか確認をする。

以上のことに気をつけて操作してくれると小さなトラブルが減りますし、貸出冊数の正しい統計を取ることのもつながります。ですので、ほんの少し意識して貸出、返却の操作をしてくださいね。

また、時間に余裕がある時には昼休み以外の休み時間に図書室に足を運んでみてください。

皆さんが気持ちよく図書室を利用できるよう、また貴重な昼休み時間を有意義に過ごせるように協力をお願いします。


閲覧室のパソコン利用について

図書館では自主学習用に生徒が利用できるパソコン7台を準備しています。家庭学習や調べ学習、委員会活動での利用など学習で利用する際に貸出ししています。

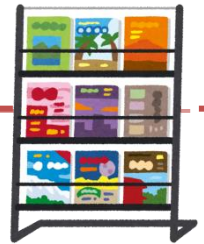
利用したい生徒は先生に声をかけてください。なお、ゲームやメールなど遊び目的での利用はできません。

必読・推薦図書について

図書館の左側に、各教科の推薦図書を置いてあります。名作から中学生に人気の本まで、先生方がぜひ読んでほしいと思っている、良い作品ばかりです。

必読・推薦図書には、背表紙に目印のシールをはっています。水色のシールで  と書いている本は、必読・推薦図書です。

配架場所などがわからなければ、先生に声をかけてください。



浦添市立中学校図書館・推薦図書

今月は浦添市が選定した、中学生にぜひ読んでほしい「推薦図書」を紹介します。

<p>『羅生門・鼻』 芥川 龍之介／著 新潮社 913 ア</p> <p>あごの下までぶら下がる、見苦しいほど立派な鼻を持っていることを気にしている僧侶が何とか短くしようと悪戦苦闘し、最後には・・・ 『鼻』</p>	<p>『西の魔女が死んだ』 梨木 香歩／著 小学館 913 ナ</p> <p>中学に入学してもまもなく、学校へ足が向かなくなったまゝは初夏に西の魔女・おばあちゃんのもとで魔女の手ほどきを受ける。</p>
<p>『博士の愛した数式』 小川 洋子／著 新潮社 913 オ</p> <p>主人公が家政婦として派遣されたのは脳の障害で新しい記憶が80分しか持たない元数学者の家だった。主人公とその息子、博士3人の交流を美しい数式と共に描いた作品。映画化もされたベストセラー作品。</p>	<p>『アルジャーノンに花束を』 ダニエル・キイス／著 早川書房 913 キ</p> <p>脳外科手術により33歳になっても幼児の知能しかなかったチャーリィは天才になるが…。科学にもてあそばれた青年の心情を手記形式で描いた感動の書。映画、ドラマ等何度も映像化された。何年経っても人々に愛される色褪せることのない作品。</p>
<p>『生物が生物である理由』 爆笑問題＋福岡伸一／著 講談社 002 セ</p> <p>NHKで放送されていた「爆笑問題のニッポンの教養」という番組からの抜粋。爆笑問題と訪問先の大学教授の会話で真理を追究していく。</p>	<p>『イチローの流儀』 小西 慶三／著 新潮文庫 783 イ</p> <p>イチローは何を考えているのか—— 大記録達成の苦悩、スランプ脱出法、試合前の徹底した準備、オフの過ごし方まで、独自の力を発揮する天才の日常とは？</p>
<p>『竜馬がゆく1～8』 司馬 遼太郎／著 文春文庫 913 シ</p> <p>「薩長同盟、大政奉還、あれア全部竜馬一人がやったことさ」。竜馬の劇的な生涯中心に同じ時代をひたむきに生きた若者たちを描く長編小説。全八冊。</p>	<p>『きみの友だち』 重松 清／著 新潮社 913 シ</p> <p>交通事故で松葉杖生活になった恵美。意固地になり孤独だった彼女と、小4の時に会った病弱な由香との友情の軌跡をクラスメートや恵美の弟の成長も交えて描く。語り手の正体も気になるところ・・・</p>

『モモ』『嵐の大地 パタゴニア』『星の王子さま』『新・13歳からのハローワーク』ほか

推薦図書は皆さんの考え方や生き方に大きな影響を与えてくれるものばかりです。

今月のオススメの本のコーナーに陳列しておきます。棚になかったら、予約もできますので、先生か係の人に声をかけてください。